



## 小桜小、1年生も校舎もピッカピカ

小桜小学校の校舎がこのほど完成し、新校舎になって初めての入学式が4月8日、満開の桜のなかで行われました。今年の新入生は27名、ちょっぴり緊張した顔で入学式に臨みましたが、式典終了後はちっともじっとしていません。記念撮影もご覧のとおり。これからたくさん思い出つくてネ。一方、新校舎は総工事費6億9,280万円、鉄筋コンクリート瓦葺きの3階建てで、床面積が2,780㎡。8室ある普通教室は多目的に活用できるよう、従来より1.5倍の広さになっています。



# 実感できる町に



一般会計97億円 特別会計50億8,302万円

## 一般会計

平成6年度の町一般会計予算は、3月の町議会定例会において原案通り可決されました。

予算総額は97億円（対前年度比14・5％増）で、前年度より12億3,000万円の増額となっています。現在、中央公民館西側隣接地に建設中の庁舎建設事業が含まれている総務費は、大幅な増額となりました。また、7年度に建設が予定されている保健センターの地質調査費も予算化されました。

## 歳入

国から交付される地方交付税が全体の31・4％を占め、30億5,0

## 歳出

00万円（対前年度比2・3％増）でトップ。次いで財産収入、繰越金、繰入金などの24億379万円（47・8％増）、町税の20億1,470万円（2・2％増）、国県支出金の8億1,911万円（2・8％増）と続きます。

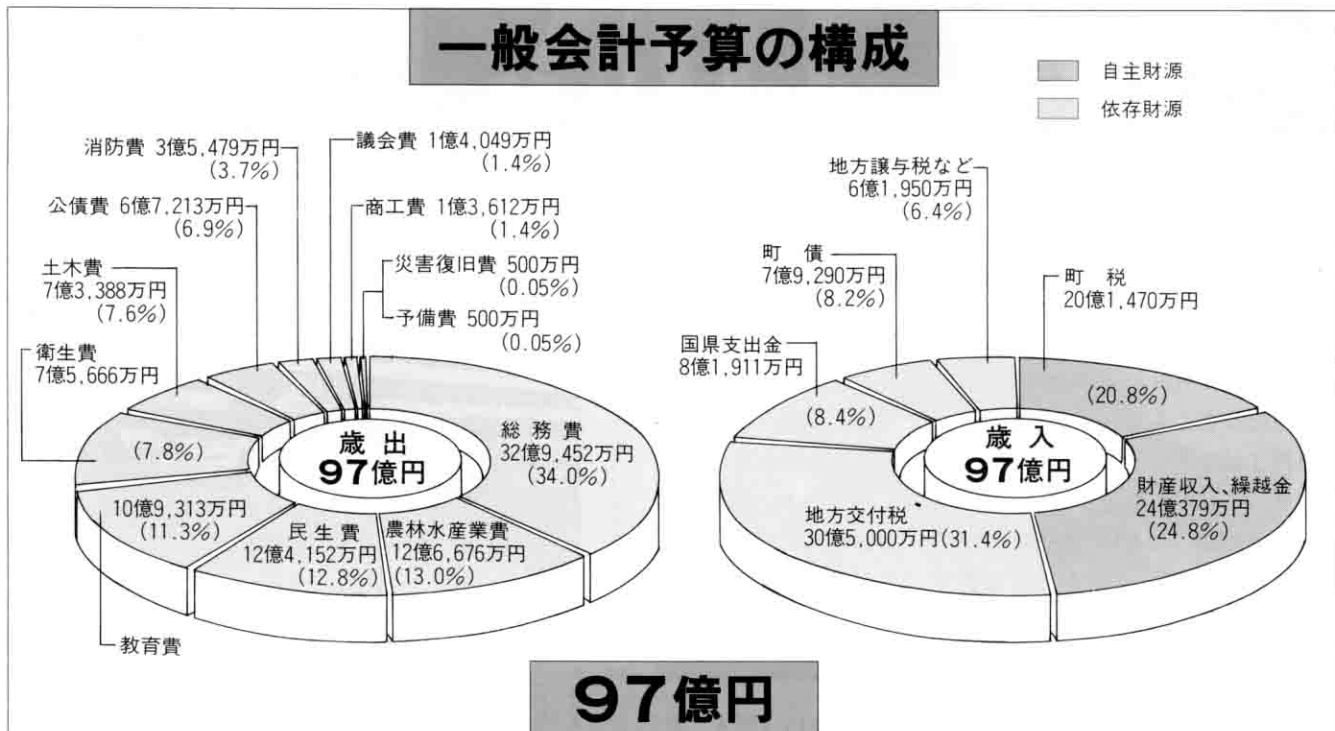
庁舎建設事業などに充当する町の借入金、町債は、7億9,290万円（63・3％増）で、前年度より3億750万円の増額となりました。

庁舎建設事業や町合併40周年記念事業、広報やさと発行事業などが含まれている総務費は、32億9,452万円（対前年度比52・9％増）で大幅アップとなりました。

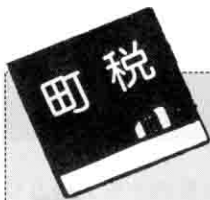
以下、各種農道整備事業やビニールハウス設置補助事業などを進める農林水産業費が12億6,676万円（15・4％増）、より行き届いた福祉・保健活動の充実をめざす民生費が12億4,152万円（11・7％増）、生涯学習体制の強化を図る教育費が10億9,313万円（56・9％減）と続きます。

さらに、千代田町に建設中の広域ゴミ処理施設の負担金が含まれている衛生費は7億5,666万円（29・2％増）、町道の改良、舗装を主とする土木費が7億3,388万円（30・4％増）です。

## 一般会計予算の構成



97億円



## の内訳

固定資産税	9億3,909万円	46.6%
町民税	9億3,421万円	46.4%
町たばこ税	9,483万円	4.7%
軽自動車税	3,641万円	1.8%
特別土地保有税	1,016万円	0.5%
	20億1,470万円	100.0%

# 豊かさ快適さ

## 平成6年度予算総額147億8,302万円

一般会計町民1人あたりに使われる金額 (人口は4月1日現在の30,658人で計算しました)

総額  
316,394円  
(財源内訳)  
地方交付税など  
172,272円  
町税など  
144,122円

<b>総務費</b> 107,460円  一般事務に	<b>農林水産業費</b> 41,319円  農林業の振興に	<b>民生費</b> 40,496円  福祉の向上に	<b>教育費</b> 35,656円  生涯学習や 学校教育に	<b>衛生費</b> 24,681円  健康づくりや 環境整備に
--	--	--	--	---

<b>土木費</b> 23,938円  道路や排水の 整備に	<b>公債費</b> 21,923円  借入金の 支払いに	<b>消防費</b> 11,573円  消防や防災に	<b>議会費</b> 4,582円  町議会の運営に	<b>商工費</b> 4,440円  商工業や 観光開発に	<b>その他</b> 326円  災害復旧などに
---	--	--	---	--	--

☆国民健康保険 国保加入者も高齢化が進み、成人病などの慢性疾患者が多くみられるようになりました。中でも、ガン患者や消化器系の患者が目立ち、これらが医療費の急騰に結びつくなど、国保財政を圧迫しています。医療費抑制には「早期発見、早期治療」が基本ですのでみなさんのご協力をお願いいたします。予算総額のほとんどが保険給付費です。

☆老人保健医療 町の老人人口(65歳以上)は年々増加し、総人口に占める割合が18・5%を占め、

### 特別会計解説

### 特別会計予算

国民健康保険	17億7,500万円
老人保健医療	18億9,900万円
フラワーヒル管理	3,109万円
農業集落排水事業	7億 807万円
水道事業	6億6,986万円
	50億8,302万円

医療給付費もかなり高くなっています。予算編成にあたっては、老人保健対象者を3,694人と推定し、総額18億9,900万円としました。対前年度比では、9・5%の増。歳出は医療諸費がほとんどです。

☆フラワーヒル管理 正しくは、フラワーヒル柿岡団地内汚水処理施設管理特別会計といい、施設使用料と施設管理積立金から生じる利子を財源として予算編成を行っています。総額は3,109万円。主な内容はスクリーン室、洗砂室、ポンプ槽、調整室等の排水管の交換、処理施設の保安点検などです。

☆農業集落排水事業 これは東成井地区、同第二地区の農業集落排水整備事業です。予算総額は7億807万円、対前年度比39・5%の減となります。

同事業は平成3年度からの継続。6年度は管路工、中継ポンプ、処理場などの事業を進め、工事完了の予定です。

☆水道事業 水道事業の業務予定量は、給水戸数6,300戸、年間総給水量が195万立方メートルです。同事業には、給水関係の予算(収益的収支)と、事業に投資する予算(資本的収支)があります。水道水の安定的な供給を図るため、給水体制の整備を引き続き進める予定です。

## 1 産業の推進（主な内容と事業費）

▷農業委員活動推進事業	1,371万円
▷農業後継者配偶者確保対策事業	178万円
▷先進的農業生産総合推進対策事業	665万円
▷霞ヶ浦水質浄化畜産環境対策事業	900万円
▷農用地利用銀行活動促進事業	161万円
▷県単農道整備事業	9,900万円
▷農林業同和対策事業	6,929万円
▷農業用水事業(石岡台地・霞ヶ浦用水)	1億1,226万円
▷県営農免農道整備事業	734万円
▷県営ふるさと農道緊急整備事業	3,310万円
▷ビニールハウス設置補助事業	800万円
▷花き優良種苗導入資金貸付事業	2,522万円
▷転作助成事業	4,460万円
▷豊かなむらづくり事業	4,430万円
▷果樹等災害防止緊急対策事業	1,125万円
▷農村集落センター整備事業	2,424万円
▷山村林業構造改善事業	6,000万円
▷林道整備・改良・開設事業	6,036万円
▷商工振興出えん事業	141万円
▷「ふれあいの森」管理運営委託	700万円
▷国民宿舎「つくばね」管理運営委託	2,000万円
▷観光施設管理事業	230万円



イチゴのビニールハウス

活力ある農業を育てていくために、引き続きかんがい排水事業など、土地改良事業や農道整備事業に取り組みます。また、農協や普及所と連携をとり、収益性の高い農作物、施設園芸の振興、消費者のニーズにあった有機的農業、付加価値の高い農作物の開発、町の特性を生かした観光農業の推進をはかります。

一方、商工業の振興については商工会との関係を密にし、経営の近代化・合理化を促進するため、経営相談の充実や自治金融制度活用の啓もうを図ります。

## 生産者が夢をもてる農業対策

## 2 教育・文化の向上（主な内容と事業費）

▷教育振興対策事業(研究会補助等)	3,108万円
▷外国青年招致事業	552万円
▷小・中学校管理	3億1,170万円
▷教育振興費(教具、教材等の充実)	7,115万円
▷小桜小学校校舎改築関連事業	1,955万円
▷文化財保護顕彰事業	655万円
▷社会教育活動総合事業	246万円
▷生涯学習推進事業	150万円
▷花いっぱい運動推進事業	133万円
▷小・中学校施設開放事業	243万円
▷スポーツ教室開設事業	162万円
▷スポーツ大会・講習会・研修会等	338万円
▷スポーツ団体育成事業	140万円
▷総合運動公園プール整備事業	873万円
▷運動広場等施設整備事業	423万円
▷学校給食施設管理事業	1億9,273万円
▷給食用備品購入事業	2,177万円
▷給食配送委託事業	1,105万円
▷中央公民館図書の利用促進	136万円
▷中央公民館修繕事業	1,370万円
▷中央公民館講座開設事業	158万円
▷人材育成事業	532万円



善光寺楼門の解体修理

学校教育では、それぞれの個性を重視しながら、時代の変化に対応できる能力、思考力を備えた児童、生徒の育成をはかるとともに、教育施設の整備充実に努めます。

生涯学習については、「いつでも」「だれでも」学習ができるよう、公民館講座の充実や学習情報等の提供、指導者の養成を進めます。また、文化財の保護顕彰については、国指定文化財善光寺楼門の解体修理を進めるとともに、民俗資料等を保存収集するため、旧大増小学校を改造し、農村資料館として利用していきます。

## ゆとりと個性を尊重する教育



### 3 対話・環境の充実（主な内容と事業費）

▷ 広報やさとの発行など	769万円
▷ 合併40周年記念事業など	1,858万円
▷ 行政懇談会実施事業	28万円
▷ 町づくり対話教室実施事業	34万円
▷ 庁舎建設事業	21億855万円
▷ 町総合計画改訂事業	480万円
▷ 情報通信施設整備事業	400万円
▷ 公図照合事業	1,236万円
▷ 消防ポンプ車購入事業	2,022万円
▷ 水道事業会計繰出金	2億3,000万円
▷ 湖北環境衛生組合負担金	6,569万円
▷ 石岡地方斎場組合負担金	891万円
▷ 生活排水対策推進事業	900万円
▷ 公害対策事業	163万円
▷ 新治地方広域事務組合ゴミ処理負担金	2億2,404万円
▷ ゴミ減量化促進対策事業	600万円
▷ 町道舗装新設・整備事業	1億1,000万円
▷ 飯塚山崎線道路整備事業	1億2,271万円
▷ 神影行在所線道路整備事業	7,231万円
▷ 一般町道整備事業	1億7,751万円
▷ 都市計画推進事務費	3,320万円
▷ 新治地方広域事務組合消防負担金	2億7,281万円



町づくり対話教室

対話による行政の推進を図るため、従来からの広報紙の発行や行政懇談会の実施はもちろん、平成七年度実施にむけて情報通信施設整備事業（オフトーク、防災行政無線など）を進めます。

一方、ゴミの増大と老朽化により、四年度から改築中の新治広域塵芥焼却場が今年度完成します。町では、みなさんの協力を得ながら、ゴミの分別収集の徹底やリサイクルの推進に力を入れます。

また、中央公民館の隣接地に建設中の新庁舎が、今年度完成する予定です。

ゴミの減量化と再利用を推進

### 4 福祉・健康の確立（主な内容と事業費）

▷ 社会福祉協議会事務委託事業	3,072万円
▷ 民生委員協議会事務委託事業	175万円
▷ 保健センター建設事業地質調査費	288万円
▷ 高齢者福祉事業	728万円
▷ ねたきり老人短期保護事業	71万円
▷ 老人クラブ助成事業	345万円
▷ 敬老会助成事業	1,583万円
▷ 新治地方広域老人センター維持管理事業	2,208万円
▷ 老人保護措置事業	1億702万円
▷ 百寿会結成35周年記念事業	125万円
▷ 身体障害者住宅整備事業	105万円
▷ 身体障害者援護事業	5,771万円
▷ 児童手当支給事業	5,190万円
▷ 保育所運営事業	4億8,530万円
▷ 各種健康診査事業	3,502万円
▷ 母子家庭高等学校修学助成事業	101万円
▷ 母子保健事業	333万円
▷ 予防接種事業	941万円
▷ 医療受給者健康指導事業	163万円
▷ 老人保健特別会計繰出金	1億493万円
▷ 石岡メディカルセンター管理運営負担金	198万円
▷ 霞ヶ浦病舎負担金	103万円



ひとり暮らしのお年寄へのホームヘルパー訪問

人生八十年という長寿社会を迎え、生涯を通して、心身ともに健やかに暮らせる地域づくりをめざして、成人病検診、がん検診、人間ドックの助成など、健康診断事業に力を入れています。また、老人保健法、老人福祉法が改正されたことに伴い、老人保健福祉計画を策定しているところです。高齢者の生きがいづくりとともに、社会福祉協議会などを強化し、寝たきりのお年寄り、ひとり暮らしのお年寄りなどに対する在宅福祉サービスの実現に努めます。さらに、保健センターの建設を準備します。

誰もが生き生きと幸せな町に

# 平成6年度予算など審議、可決

平成6年第1回町議会定例会が、3月7日から24日までの18日間にわたり開かれました。議案25件、陳情4件、同意2件、意見書3件が提案され、いずれも可決・採択されました。議案は平成6年度一般会計予算(別掲)、特別会計予算5件、町特別職の給与・報酬などの改正が上程されました。主な内容は次のとおりです。



平成6年度予算を審議中の本会議

平成5年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億407万7千円を補正増し、予算総額は、91億7,576万8千円となりました。

歳入についての主な内容は、地方交付税の普通交付税が3億8,565万1千円、小桜小学校校舎建設補助金が1億5,519万6千円、前年度繰越金が1億1,808万5千円、老人保健特別会計繰入金金が1,435万6千円など、それぞれ補正増となりました。補正減したものは、財政調整基金繰入金金が2億6,414万5千円、庁舎建設基金繰入金金が1億9,720万円、小桜小学校校舎建設負担金が7,484万8千円、町債金利子が1,000万円などです。

歳出の主な内容は、財政調整積立金が1億3,000万円、ふるさと創生事業費が4,349万円、水道事業会計補助金などが3,500万円、職員退職手当特別負担金が2,750万円など、それぞれ補正増となりました。

補正減したものは、庁舎建設費が2億6,853万7千円、農地費の負担金、補助金などが730万1千円、予防費の委託料が500万円、豊かなむらづくり事業が360万円などです。

また、陳情で採択されたものは、①高友山にある殉国の碑霊場整備に関する陳情、②病院給食費の自己負担に反対する陳情、③柿岡旭町地内道路整備に関する陳情の3件です。意見書で可決されたものは、①水田農業に関する意見書、②病院給食費の自己負担に反対する意見書、③国立病院・療養所における定員外常勤職員の削減をやめ看護婦の複数月8日夜勤の実現を求める意見書の3件です。

## 施政方針(要約)

都市計画事業導入で  
秩序あるまちづくり



桜井 盾夫 町長

私はこれまで、「清潔で真に住民本位のまちづくり」を政治信条とし、八郷町を豊かで美しく魅力にあふれ、すべての人たちが住む喜びを感じられる夢のあるまちにしていきたいと考え、町政を進めてまいりました。

いま、町では新総合計画を策定中でありますが、総合計画は、10年後のまちを見据えた計画であり、今後のまちづくりの指針となるものです。町民の皆さんはどんなまちづくりを望んでいるのか把握するため、昨年8月「まちづくりアンケート」を実施しました。

その結果、町民の方は総じて「恵まれた自然環境を背景に、都市的な利便性を備え、工業団地や住宅団地がバランスよく整備されたまち」を望んでいるようですが、これは、私の目指しているまちづくりと全く同じであります。

# 東成井の農業集排今年度完了へ

平成6年度国民健康保険特別会計の予算総額は、17億7,500万円、対前年度比2・8%の減額となりました。

歳入内訳は、同会計の36・9%を占める国庫支出金が6億3,554万7千円トップ、次いで療養給付費交付金が1億4,052万2千円、共同事業交付金が1,631万8千円、前年度繰越金が3,371万円などです。

歳出は、保険給付費の12億5,611万8千円と、老人保健拠出金の3億8,522万3千円がほとんどで、ほかに共同事業拠出金の2,095万9千円、保健施設費の1,204万1千円などがあります。

また、人間ドックの検査委託料は昨年に引き続き、300万円を予算化しました。

平成6年度老人保健特別会計予算の総額は18億9,900万円、対前年度比9・5%の伸びとなりました。歳入内訳は、支払基金交付金が13億1,885万2千円、国庫支出金が3億8,009万2千円、県支出金が9,502万4千円、一般会計からの繰入金が一億492万

8千円などです。歳出は、医療諸費がほとんどで、18億8,899万7千円、予備費が1,000万円です。

今年度で東成井地区が事業完了予定の平成6年度農業集落排水事業特別会計の予算総額は、7億807万円、前年度対比が39・5%の減額となりました。

歳入は受益者分担金、県支出金、一般会計からの繰入金、前年度繰越金、町債などです。歳出は、工事請負費、設計委託料、需用費などです。

平成6年度水道事業会計予算の総額は、6億6,986万円です。同事業の予算は、収益的収支と資本的収支の2つから成

つています。

前者の収入は、水道料金及び量水器使用料が3億5,826万8千円、新規水道加入金が1,236万円、町一般会計からの補助金が1億8,480万6千円などです。支出は県西広域水道の受水費6,065万円、電力料が3,832万7千円、固定資産減価償却費が1億2,287万5千円、水道事業債償還利息が1億9,797万2千円

など。後者の収入は、町一般会計からの出資金4,516万4千円が主なものです。支出は、企業債償還金での元金償還金が7,371万円、工事請負費が2,781万円、地質調査費154万5千円などです。

## 特別職などの給与・報酬を改定

また、町特別職の給与が次のとおり改正されました。

町長が月額79万円（1万5千円増）に、助役が60万円（1万1千円増）に、収入役が56万9千円（1万1千円増）に、教育長が55万3千円（1万円増）になりました。

町議会の議員報酬は、議長が月額33万9千円（6千円増）に、副議長が28万9千円（5千円増）に、議員が27万2千円（5千円増）にそれぞれ改正されました。

これは、一般職の給与改定に伴い、新治郡特別職審議会からの答申にもとづき、一般職の職員及び郡内の町村間の均衡を考慮し、改正したものです。

など。

後者の収入は、町一般会計からの出資金4,516万4千円が主なものです。支出は、企業債償還金での元金償還金が7,371万円、工事請負費が2,781万円、地質調査費154万5千円などです。

資本的収入に対し、支出での不足する額6,234万4千円は、過年度勘定留保資金で補てんするものです。

## 特別職などの給与・報酬を改定

それらに伴い、農業委員会の会長報酬の月額が5万3千5百円に、会長代理が5万3千円に、委員が5万2千5百円（いずれも1千円増）になりました。

また、教育委員会の委員長が5万2千5百円に、委員が5万1千5百円（いずれも1千円増）に改正されました。適用日はいずれも4月1日からです。

一方、町固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについてを上程し、小幡の塩谷房次さん(69)と柿岡の谷田部平さん(63)が同委員に選任することに同意されました。

同委員はほかに、太田の大槻幸夫さん(70)が務めており、三人で審査をしています。

私は、これからも町民の皆さんの求めているまちづくりを目指して、一生懸命、町政にまい進してまいります。

さて、本年度の主な施策の概要を申し上げます。第1は、町の活性化を図るための基盤づくり。町ではない、市街地整備基本構想の策定を進めており、本年度は、さらに市街地整備基本計画の策定を進めます。道路整備は、行政懇談会でも多くの要望をお伺いしましたので、できる限り要望に添うよう、予算を重点的に配分し、整備を図ります。

第2は、住民が安らぎのある環境づくり。生活環境の整備は住みよいまちづくりの基本なので、引き続き農業集落排水事業をはじめ、ゴミ処理対策、交通安全施設の整備等に取り組みます。

第3は、住民のくらしと健康を守るための施策。平成7年に保健センター建設を予定していますが、本年は建設検討委員会等を設置し、センターの機能や規模等を具体的に検討します。

第4は、教育と地域文化の高揚についての施策。太田の国指定文化財善光寺楼門の解体修理と、旧大増小を改造し、農村資料館としての利用促進。

第5は、活力ある産業を育てていくための施策。施設園芸や有機的農業の振興、付加価値の高い農作物の開発と町の特性を生かした観光農業の推進。

第6は、魅力あるまちづくりを進めるための施策。対話の機会を設け、町民総参加のまちづくりを推進します。



産業土木委員会の現地調査

# 優良農業後継者をたずねて(2)

成田さんは勤めをやめ、本格的に農業を始めてから七年になりました。柿二畝、梅四十畝そして水稲三十五畝を栽培。

柿畑は、自宅を取り囲むように広がっており、その中で成田さんは、柿の木のせん定作業をしています。家族は六人で、農作業に従事しているのは、両親と成田さんの三人。奥さんは近くに勤めているそうです。子どもは小学四年の長男と、今春小学校へ入学したばかりの長女の二人。自宅にこのこと多い成田さんは、子育てにも強い関心があります。

柿はほとんどが西村早生。出荷時の九月中旬から十一月中旬までは、目が回るほどの忙しさです。ほとんどが市場出荷で、最近数年は相場が安定しているそうです。

しかし、昨年は雨が多いため、日照時間が少なく、甘味に影響が出て、評判はいま一つでした。

柿は近年、健康食品として高齢者を中心に人気があり、高齢化社会が進む中、もっと消費が伸びるのでは、と期待がかかります。

町の柿栽培面積は百一畝で、県内一位。県全体の栽培面積三百二十二畝の三二・五%を占めています。

## 県内最適地の環境で 品質の高い柿を生産

柴間 成田 栄一 (36) さん



自宅に隣接する柿畑でせん定にいそしむ成田さん

す。町の面積百一畝のうち六十七畝が園部地区に集中しており、柿の栽培地として最も適している。こ

とが同われます。成田さんの柿もそのような適地で栽培しているため、市場で評判は上々だそうです。せん定にあたっては、収穫の間が大へんなので柿の木をできるだけ低くせん定します。摘果は一枝に一個程度残すのがコツ。肥料

三月の主な動向はつぎのとおりです。

## 町長の日記帳から



### 感動の柿岡中演奏会

桜井盾夫

一日(火)県立八郷高等学校卒業式  
二日(水)新年度予算内示会  
三日(木)消防団役員会、町内郵便局長との懇談会  
四日(金)冷害対策打ち合わせ会  
生涯学習指導者研修会  
六日(日)県ふるさと歌唱大会  
七日(月)二十四日(木)町議会第一回定例会  
十一日(金)柿岡中学校卒業式、片野アークセス道路説明会  
十九日(土)小幡小学校卒業式  
二十二日(火)高齢者学級  
二十三日(水)県中央道路出県陳情  
二十五日(金)老人芸能発表大会  
大増小学校跡地利用報告会  
二十六日(土)八郷町農業協同組合  
通常総代会  
二十七日(日)柿岡中学校吹奏楽部  
第二回定期演奏会  
二十九日(火)産業文化事業団理事  
会  
三十日(水)農業振興地域整備促進  
協議会  
三十一日(木)職員退職者辞令交付、  
教職員退職者転出者辞令交付

柿岡中吹奏楽部の第二回定期演奏会が二十七日、中央公民館大講堂で観客三百五十人を集めて、盛大に開かれました。第一部が合奏、第二部が合唱、第三部が合奏と合唱の合同発表会という三部編成からなり、日ごろ練習した成果を十分に発揮し、見事な演奏会でした。  
毎放課後、九十分の練習はもちろん、朝も授業前の三十分間練習に励んでいるとのこと。音の響き、ハーモニーのよさ、曲の流れなど、中学生とは思えない程、質の高い演奏に、引きずり込まれるような魅力を感じ、最後まで聴いていました。  
担当の先生の熱意、部員の皆さんのたゆまぬ努力、そして父母の会の協力が、この演奏会を成功に導いたゆえんであると確信しています。どうぞ、これからも練習を重ね、柿岡中吹奏楽部がもっともっと大きく飛躍することを望んでやみません。



## 職員の定期異動

四月一日付で次のように職員  
の人事異動がありました。なお、  
新たに都市計画課が設けられま  
した。

(一) は旧所属

〔四月一日付異動〕

〔総務課〕▽課長補佐兼行政係長  
杉田吉行▽財政係長大村義夫▽消  
防交通係長小松崎隆雄▽主査小松  
崎繁子(農政)▽主幹桜井たみ子  
(住民)▽主事柘植優(商工観光)  
▽主幹小松崎信彦(企画開発)〔秘  
書広聴課〕▽課長笹沼登(建設)  
▽課長補佐兼秘書広聴係長岡野孝  
男▽広報係長市塚稔(学校教育)  
〔企画開発課〕▽課長補佐兼特定  
開発係長石井洋一▽企画調整係長  
小林敏夫▽主幹武熊俊夫(土地改  
良)▽主幹桜井俊充(中央公民館)  
〔商工観光課〕▽課長補佐兼商工  
係長中島秋夫(福祉)▽観光兼統  
計係長国谷健(農政)〔国保年金  
課〕▽課長瀬尾慎造(生涯学習)  
▽課長補佐兼国民年金係長立田光  
一(秘書広聴)▽主査小野瀬和子  
(議事事務局)〔土地改良課〕▽  
課長桜井正夫▽課長補佐兼土地改  
良係長村田寛(国保年金)▽主査  
久保田貴美(福祉)〔税務課〕▽課  
長補佐兼町民税係長岡崎喜一(商  
工観光)▽主査平百代(土地改良)  
▽主事酒井明(農政)▽主事塩畑

浩行(農業委員会事務局)〔農政  
課〕▽課長峯安信(土地改良)▽  
林政係長大岡哲雄▽地域営農係長  
上曾宗則▽園芸係長谷仲幸造(税  
務)▽畜産係長真家本樹(税務)  
▽主査茂垣一枝(税務)▽主事額  
賀和夫(登記)〔福祉課〕▽課長補  
佐兼地域改善係長小松崎芳夫(商  
工観光)▽民生係長高橋久(議会  
事務局)▽福祉係長加藤章夫(水  
道)▽用務手塩谷真知子(休養村  
センター)〔柿岡保育所〕▽所長  
海東慎行(総務)〔小幡保育所〕  
▽所長君山孝道(水道)〔荻穂保  
育所〕▽所長高橋進(建設)〔林  
保育所〕▽所長西村幸徳(税務)  
〔建設課〕▽課長谷島重洋(給食  
センター)▽課長補佐兼管理係長  
中泉森男(農政)▽主事菱沼茂雄  
(企画開発)〔水道課〕▽課長鈴  
木宏武(小幡保育所)▽工務係長  
真家寛(農政)〔農業委員会事務  
局〕▽局長補佐兼係長小松崎孝光  
(福祉)▽主幹塚田真二(土地改  
良)〔議会事務局〕▽局長補佐坂  
入寛治(企画開発)〔学校教育課〕  
▽主事野口健市(国保年金)〔生  
涯学習課〕▽課長平栄(社会体育)  
〔社会体育課〕▽課長滝田国雄(青  
穂保育所)〔中央公民館〕▽主査  
石井良子(国保年金)〔給食セン  
ター〕▽所長小川広雄(林保育所)  
〔都市計画課〕▽課長真家真助(企  
画開発)▽課長補佐兼建築指導係

長助川時男(福祉)▽都市計画係  
長松崎守男(企画開発)▽主査中  
島多美子(総務)▽主幹沢沢洋一  
(企画開発)▽主幹久保田正美(建  
設)〔柿岡中学校〕▽校務員小松  
崎まさ子(東成井小)〔園部中学  
校〕▽校務員大田幸子(園部小)  
〔東成井小学校〕▽校務員村田さ  
ち江(柿岡中)〔園部小学校〕▽  
校務員河合千恵美(園部中)

\*

役場職員のニューフェイスです。  
皆さんよろしくお願ひします。

〔四月一日付新採〕

▽税務課主事補岩本佳恵▽住民課  
主事補足立玲子▽土地改良課主事  
補木村健一▽農政課主事補鈴木俊  
郎▽登記課主事補飯嶋隆広▽都市  
計画課主事補平智昭▽小幡保育所  
主事岡野英子

\*

町発展のため尽くしてこられた  
皆さんが退職となりました。ご苦  
労様でした。(一)は退職時の補職名  
(三月三十一日付退職)

▽杉山匡(総務課係長)▽広瀬正  
子(総務課主事)▽上曾忠(秘書  
広聴課長)▽中島秀夫(国保年金  
課長)▽飯村嘉男(農政課長)▽  
久保田茂(県フラワーパーク事業  
課長)▽上田雅子(小幡保育所主  
査)▽小林多恵子(保健室保健婦)  
▽友部吉男(農業委員会事務局局  
長補佐兼係長)

花と緑の楽園

茨城県 フラワーパーク

一千株のボタンと多彩な催し

ボタンまつり



「花と緑の楽園」茨城県フラ  
ワーパークでは、ゴールデン・  
ウィークの楽しいイベントとし  
て四月二十九日～五月五日まで

「ボタンまつり」を開催いたし  
ます。

入園ゲートをくぐり左手に見  
える「ボタン園」は面積約三千  
㎡の中には九十品種、一千株の  
「百花の女王」ボタンが植栽さ  
れています。

期間中はイベントも盛り沢  
山！初日の二十九日にはお子様  
に大人気の「セラームーンR  
ショー」を十一時から十四時  
からの二回開催します。

また、四月二十九日～五月一  
日までは、茨城県内生産の優秀

な鉢花や切り花などを多数展示  
する「第二十回茨城県花の展覧  
会」を開催します。

五月三日～五日までは、SL  
のミニチュア版を運行し乗車し  
て楽しんでもらう「ミニSL」  
を行います。

五月五日の「子どもの日」に  
は、小・中学生の入園を無料と  
します。その他、花の売店では、  
ボタンやシャクヤクなどの花木  
や草花を多数取り揃え、格安に  
特売しますので、ご家族連れで  
是非ご来園ください。

なお、休園日は月曜日ですが、  
五月五日は開園いたします。

詳しいお問い合わせは ☎ 四一  
一四二一 です。

# 八郷町の文化財

(21)

## 均整のとれた 気品高い姿

### 釈迦牟尼如来座像

町指定 昭和四十三年三月十五日  
所在地 八郷町真家 全龍寺

真家の宿通り中ほどに曹洞宗大淵山全龍寺があります。本堂を始め客殿、書院を建立。山門移動と境内や墓地・駐車場などの整備を完成させ、落慶の儀が平成五年四月に行われました。

寺伝によると、全龍寺は天文四年（一五三五）に真家村小字全龍寺に開山創立。以後二度に亘る火災に会い再建は困難となり、末寺であった養徳寺に合併し今日に至ったものです。

本堂に入ると木材や畳の薫りを漂わせ、正面高壇上に拝す釈迦牟



釈迦牟尼如来座像

尼如来座像の金箔の輝きが一段と目立ちます。仏身八十八センチ。木彫寄木造り。塗漆金箔仕上げであった座像は、

再度の火災から救われましたが、金箔は剥脱しその痕跡もとどめませんでした。しかし均整のとれた気品高いお姿の出来栄は、相当の技術を持つ仏師の作を忍ばせることから高く評価され、町指定の文化財になったものです。

平成の世になり、京都にて解体修理をし、金箔仕上げに再現された二本尊は、神々しい平成の輝きを放っております。

## 数百年間

### 人々に守られて

### 聖徳太子立像と厨子

町指定 平成四年十二月十八日

所在地 八郷町上曾 太子堂内

上曾宿通りはずれの左側に、昔ながらの宿屋えびす屋があります。道路斜め向かいにかかるべ屋があり、大きな石



聖徳太子立像と厨子

道標と石鳥居が立っています。鳥居をくぐり徒歩で三〜四分、静かな山中に間口三間・奥行三間の赤い太子堂があります。伝承では小田氏の一族であった上曾知賢（二〇一〜一二六八）が創建されたといわれています。

立像は慈覚大師の作であろうと伝えられ、室町時代の作であろうと鑑定されています。聖徳太子十六歳の等身大の像といわれ、像高一・五四メートル。檜の寄木造り、塗漆と金箔の彩色で仕上げられています。立像の厨子は、木造りで二重開き。江戸時代の造りと推定されています。

平成三年度に立像の一部修理を行った折、胎内から立像修理縁起書・奉加帳・奉加者名の刻印銅版などの記録が発見されました。これによって享保年間の立像や堂宇の修理が判明しました。こうして数百年間に亘り、地域の人々に守られてきた聖徳太子立像が、厨子と記録を含めて町の文化財に指定されたものです。

## 最近気になる病気

### プロラクチン産生腺腫

石岡市医師会病院

脳神経外科 伊東 良則医師

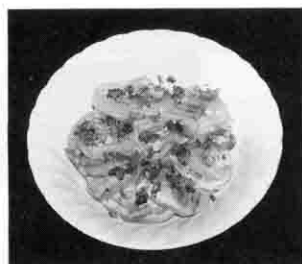


脳神経外科で扱う疾患で無月経、不妊、視力障害など、症状が他の科の病気とまぎらわしいものがあります。その中の一つとして、女性で無月経と同時に乳汁の分泌がみられるとき、男性では性欲低下を来し疲労し易く、腋毛、陰毛、ひげ等が薄くなり次いで視力低下、視野欠損（左右両側の外側の半盲）が出現したとき下垂体腫瘍が疑われます。下垂体腺腫とは全脳腫瘍の15%を占め下垂体前葉に発生する腫瘍で、分泌するホルモンによって腺腫が分類され、その中でもプロラクチン産生腺腫は全下垂体腫瘍の30〜40%を占めます。プロラクチンは下垂体前葉から出る乳汁分泌ホルモンで乳腺に作用して乳汁を出し、卵巣に作用して排卵を停止させ無月経や不妊をきたします。正常では血液1ml当たり5〜25ng存在し、これ以上になると高プロラクチン血症と呼ばれます。この腫瘍は男女ともに発生します

が女性に圧倒的に多く男性の8倍を占めます。下垂体腺腫が疑われるときには、トルコ鞍の断層撮影、CTスキャン、MRIやホルモン検査が行われ、最近では腫瘍が初期の微小腺腫（直径が10mm以下）の段階で診断できるようになりました。これら腺腫の多くはトルコ鞍が拡大しません。治療法は手術療法と薬物療法があり、いずれも第一選択とするかについては議論が多いが、薬物療法ではプロモクリプチン（パロデル）という薬が血中のプロラクチンを減らすとともに腺腫を縮小させるので投与されますが、この薬剤による治療の欠点は、長期にわたる服用を必要とし中止すると再燃すること、脳神経外科医の多くは原則的に手術療法を第一選択とし、現在では鼻から行う手術（経蝶形骨洞手術）顕微鏡下の上歯肉に小切開を加えて経蝶形骨接近法）を行います。術後のホルモン状態により、時に術後放射線療法やホルモンを補う療法を行うことがあります。

じゃがいもと

ベーコンの重ね煮



食生活改善推進員 木村せつ子 (川又)

材料(4人分)

じゃがいも大2個 ベーコン4枚 玉ねぎ1個  
 バター20g 牛乳250cc パセリ適量 塩・こし  
 よう少々

作り方

- ①じゃがいもは皮をむいて5mmの厚さに切り、手早く水洗いします。
- ②ベーコンは小口切り、玉ねぎは輪切りにします。
- ③なべに玉ねぎ、じゃがいも、ベーコンを交互に重ねて上にバターをのせ、牛乳を注ぎ入れて火にかけます。
- ④ひと煮立ちしたら火を弱めて、約15分静かに煮あげ、みじん切りのパセリをふり出来上がりです。

お家のおこころ

柿岡

塚田

潮音ちゃん

父 竜一さん 母 佳奈子さん

平成5年5月26日生まれ(長男)

♥家族からの一言

名前から女の子にまちがわれることがあります。好き嫌いなくなんでもたくさん食べ、家族中の人気者です。今一番のお気に入りはおもちゃの自動車で、これに乗っているとこきげん。これから元気にのびのびと育って欲しいです。



四季おりおり

## 八郷の歳時記

④



石岡、国分寺の花御堂

農事休みを「神事」と言った。日本

国語大辞典によると『茨城方面の方言で、農家の休日』とあり、新編常陸国誌によると『前略：神事ノ後ニハ休養ノコト：中略：其ノ類ノコトスベテ神事ト稱ス：モシ其日ニモ構ハズ、田畝ニ耕耘スル者ハ、大イニ村中ヨリ罰則ヲアツル法ナリ：後略』とある。

夜が明けてから日の暮れるまで忙しく働く農村の暮しの中、神仏の行事(縁日)を託(たく)って休業することが長い間に習慣化して「神事」は農休日という言葉が定着してしまつたのであろう。

農業や保温用具の発達していない頃の農業は八十八夜頃から本番となる。その前に休養を取っておこうというのであろうか。

四月は神仏の行事が多い。その日は

赤飯を炊いたり、餅を搗いたりする、

若い人達は友達と連れ立って出店を見たり、買物をしたり、飲食することなどが唯一のレクリエーションでもあった。

四月一日は筑波のお座替り、子神と親神の座の入れ替るお祭で八郷町から十三塚を通って七曲がりの山道は蜿蜒と人の列が続ぎ、風返し峠を経て筑波

## 四月の神事

神社に詣でたものだ。

四月三日は神武様、真壁が有名だったのは、明治十四年、時の戸長が神武天皇遙拝殿を改築して各種行事を行った、ためらしい。サーカス小屋がかかり露店商の屋台が並び、特に苗木、植木の出店が多かった。

四月八日はお釈迦様、寺毎に灌仏の

行事が行われた。石岡の国分寺は今も花御堂が安置され、販やかである。

梅若忌今に伝へて餅を搗く 木犀子

という句があるが、四月十五日は梅若様、これは世阿弥作の謡曲「隅田川」によってよく知られる物語りである。

農村に何百年も伝えられたのは、可愛いわが子を失つた体験を持つ人々が農村には殊に多かつたためであらう。

四月十九日は竜神様、石岡市染谷の

佐志能神社のお祭りである。

旧暦三月二十一日は弘法様、千代田町上志筑にある閑居山の縁日。

以上は八郷町に隣接する町村の行事で、いずれも八郷町では「神事」の日であつた。

広報やさしと俳句選者 綿引鼓峰

# めしなの広場



チャチャ



ラム



さっちゃん



月岡 萩原志づ

## 私モ ひやひや

「ぼたちの門出華やかに」晴れ着姿をカラーで見たかったです。

上林 山口節子(44)

❖ 成人式の晴れ着姿の写真はカラーにして欲しかったという意見が多く寄せられました。予算では表紙のカラーは年二回分取ってありますが、今年度は去年の九月号と今年の一月号をカラーにしましたので、二月号はできませんでした。広報係でも少々残念に思っています。その分三月号は急ぎよ他の課の予算からカラー代を出してもらえる事になり、カラーにすることができました。毎号カラーにできると皆さんに楽しんでもらえるのですが、予算の関係もあるので難しいです。広報係も近気なる病気という記事を書いても読ませてもらっています。いろいろなとくわしく書いてあり、勉強になります。 下青柳 塚本興志(59)

## 習字コーナー

評 玄潮会 森 浩亭

山川  
たきたゆうと

柿岡小三年 滝田ゆうと

しっかりと、正しく書けている作品です。

人形  
成人  
吉岡 佑子

柿岡小六年 吉岡佑子

おおらかで明るく、気持ちがよく書けています。

❖ 「最近気なる病気」は、毎月担当医師の方々いろいろな病気について執筆していただき、好評を得ています。これからも続けていく予定です。これからも続けていく予定です。広報係で楽しみにしています。広報係

### 毎

❖ 月広報を有り難く見せて頂き楽しんでおられます。係の方ご苦勞さまで。 加生野 田村保子(53)

❖ 広報係では、少しでも町民の皆さんに親しまれ、楽しんでいただける広報づくりを心掛けています。何かいい点も多かとは思いますが、これからもよろしくお願ひします。なおご意見、ご提案などありましたら、係の方までどしどしお寄せください。

広報係

❖ 月号に載せていただきました。夫の田舎は青森県の天間林村でして山の山奥です。外灯は集落10軒で設置しているそうでスピーカーは広報課の方で設置しているそうです。

下林 飯塚恵美子(35)

❖ 何度もおハガキをいただきました。ありがとうございます。広報課でスピーカーを設置していると、緊急な時やお知らせに便利です。参考にさせていただきます。

広報係

■やささと文芸、俳諧選者の大木嶺月(本名玄祥)さんが、四月一日、亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。長い間ありがとうございました。 なお、今月号から、下林の鈴木弦月さんが選者になりました。



フラワーパークの入園券  
とふれあいの森乗り物券が  
ペアで当たるよ

# 広報クイズ 73

3つの答えの中から正解を選び  
ハガキに書いて送ってください。

- ①今年新校舎が完成した小学校は？  
(表紙に写真が載っています)  
(A)小幡小学校 (B)小桜小学校  
(C)朝日小学校
- ②平成6年度予算の総額は？  
(A)147億8,302万円  
(B)157億8,302万円  
(C)167億8,302万円
- ③平成5年中の交通事故による死者は八郷町内では何人？  
(A)8人 (B)9人 (C)10人

### 【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ73と書き、  
答えの記号(例1-A)、住所、氏名、  
年齢、世帯主名と「私もひとこと」  
へのご意見や広報の感想などを書  
いて送ってください。イラストや  
マンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名に、ペ  
アでフラワーパークの入場券とふ  
れあいの森の乗り物券をプラスし  
てプレゼントします。

☆締切日 平成6年5月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡  
2009-3 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙6月号

### 【広報クイズ71の当選者の発表】

正解は1-C、2-A、3-Bでした。  
応募総数23通、正解20通の中から  
次の10名が当選しました。

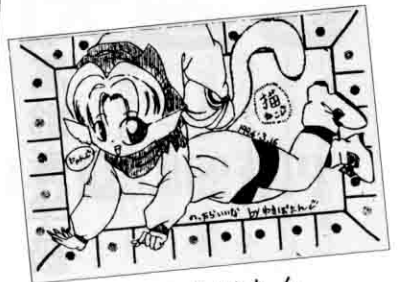
入江かおり(宇治会) 鈴木恵美子  
(山崎) 飯塚恵美子(下林) 佐々  
木博之(小倉) 田村保子(加生野)  
竹越菜々穂(中戸) 藤田優子(吉  
生) 入江恵(宇治会) 竹越萌野(中  
戸) 小原とく(片野) [敬称略]



颯 風



柿岡 鈴木春香(8)



ゆきぼたん

## ●やさと文芸

									短 歌	
										吉田 次郎 選
									笛鳴きの鶯今朝はホウホケキョ一足早い山籠の春	
									東成井 大和田 利	
									四十雀飛び交い遊ぶ高槻の梢はすでに早春のそら	
									弓 弦 萩原 力	
									今日も亦ゲートボールの勝負する打ちつ打たれり楽しかりけり	
									大塚 宇田 きよ	
									俳 句	
									綿 引 鼓 峰 選	
									筑波山美しく春立ちにけり	山 崎 安 達 利 男
									強東風に女もしたる頬かむり	東 山 崎 小 松 み き
									春めきし集落の小川の水音も	大 塚 友 部 ゆ き 江
									俚 謡	
									鈴木 弦 月 選	
									陰で勤めを支えてくれた妻にあげたい金一封	柿 岡 上 曾 醉 人
									酒は心の扉を開く憂さも消し飛ぶ大漁節	下 林 大 山 恒 泉
									曾孫可愛や抱きたいけれどつつしちやならぬ春の風邪	大 塚 友 部 ゆ き 江

八郷町に住んで三十六年。茶の  
間から毎日この光景が見られるの  
が最高の幸せです。(前島地内より)  
上林 平のぶ子(66)



や  
さ  
と  
点  
描

# 「まち」の「話題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の  
話題をおよせください  
(連絡先・秘書広聴課内線一二二)

## じょうずに滑れるかな

子ども会育成会連合会が三月十三日、日光湯本スキー場でスキー教室を開催しました。同教室は町内の小学六年生を対象に毎年開催されているもので、今年も子どもたち百七十八名が参加し日帰りで行われました。

この日は天候にも恵まれ、子どもたちは班に分かれて、町スキー連盟の指導者のコーチを受けました。初めてスキーに挑戦した子どもたちも教室が終了するころにはすっかり上達。みんなで楽しい一日を過ごしました。



## チャリティーカラオケ大会を町へ寄付

チャリティーカラオケ大会の益金が四月四日、八郷町商工会婦人部の手で町社会福祉協議会へ寄付されました。商工会婦人部は昭和五十八年から毎年チャリティーカラオケ大会を行い、会費の一部を

寄付してくれています。今年はカラオケ大会に約五百名の参加があり、益金十万円が寄付されました。この寄付金は社会福祉協議会を通して善意銀行に積み立てられ困った方々のために役立てられます。

## 高齢者学級で十年学んだ皆さんを表彰

高齢者学級が三月二十二日、農村高齢者センターで開催され、一年間学んでくれた皆さんに終了証書が授与されました。それと合わせて、今年から高齢者学級に十年以上学んだ方に賞状と記念品が贈られることになりました。今年には六十

名の方が受賞され、表彰はこれからも続けられる予定です。

高齢者学級は毎月一回、講師を迎えて講演を聞いたりなど学習活動を行っています。これからも十年表彰を励みに元気に学習を続けていって欲しいものです。



永井恵美子(山崎・20歳)さん



高校までバスケットボールをやっていた。これからは海外旅行に行ってみたいですね。

ときめき  
ティータイム

★広報やささとは、ときめきティータイム、わが家のアイドルを募集しています。自他推薦を問いません。希望される方は、役場秘書広聴課広報係(☎四三一一一一内線一二二)までご連絡ください。なお、やささと点描も募集していますので、あなたの撮影した写真を送ってください。ご応募お待ちしております。

## みごとな演奏で聴衆を魅了

柿岡中学校吹奏楽部定期演奏会が三月二十七日、中央公民館大ホールで開催されました。この定期演奏会は今年で二回目を迎え、今回は同校の合唱団と合同で演奏会を行いました。

吹奏楽部、合唱団とも去年各種コンク

ールに優秀な成績を修め、その充実した演奏を聞かせてくれました。校長先生のあいさつで「毎日毎日、雨の日も風の日も放課後練習をして、演奏会が開けるのは、生徒たちにとって一生の思い出となるでしょう」という言葉が印象的でした。

## 歌声きよらかに ふるさと合唱団

茨城県の豊かな農民芸術の伝統を生かし、これを継承し発展させようと茨城県農林漁民芸術祭が今年も行われました。この一環としてふるさと歌唱大会が三月六日、県民文化センターで開催され、八郷町からも「やささとふるさと合唱団」が参加しました。これは地域の親子三世代

が一緒にあって童謡や唱歌などを合唱することにより、親子のきずなや地域の連帯を深めようとしたものです。参加者は大人と子ども合わせて二十二名、曲目は「さくらさくら」など三曲が披露され、美しい歌声に会場からは盛んな拍手が送られていました。



## 高齢者美術展で岡崎さん特別賞

県内の六十歳以上のお年寄りを対象とした第九回茨城県高齢者美術展が、三月三日から九日まで、水戸の県民文化センターで開催され、洋画の部で川又の岡崎英男さん（87歳）が特別賞を受賞しました。作品「孔雀」は、以前岡崎さんが孔雀を飼っていて、その時に生まれた白い孔雀をイメージして描いたそうです。

岡崎さんは町内の学校長として教鞭をとり、退職後は土浦日大高校で美術を教

えていました。「若いとき、月給は絵の具代に消え、電車の切符が買えないときもあった。ずっと絵筆は握っていたが、本気で描けなかった。美術展に出した絵は気に入ったものではなく、賞が取れるとは思ってもいなかった。これから一生懸命に描こうと思っている」と岡崎さんは抱負を語ってくれました。

なお、書の部で小埜の久保田義広さん、瓦谷の小河原四郎さんが入選しました。



四月一日付の定期異動により広報係から離れることになりました。三年前、広報係の辞令を受け取って以来、カメラを片手に、ひたすら原稿用紙にむかって書き続けた日々。締め切りが迫ると土曜、日曜もなく出勤し、額に汗し、足をカタカタ震わせながら記事の整理に、レイアウトに追われました。弓

失敗談も数多くありました。弓道場完成による矢渡し式の時、絶好のシャッターチャンスに、シャッターをいくら押ししても切れませぬ。自動カメラの電池切れ。翌日再度、同じように矢渡し式をお願いしました。また、雨の中ときめきタイムの取材に、より美しく、リラクセスさせて撮ろうと、いろいろなポーズを取っていたとき、何度もシャッターを押しました。気がついた時は、モデルの彼女はびっしりしよらずぶぬれ。丁重に謝り反省することしきりでした。忙しく取材に編集に追われている中、読者の皆さんからの励ましの手紙に勇気づけられ、「屈辱の合併号」を出さずに済んだことは、せめてもの慰めでした。締め切り日から解放された反面、一抹の寂しさも漂い、複雑です。(岡)

# 気をつけよう夜間の運転

平成5年中の茨城県の交通事故による死者は、494人（前年対比13人増）で、全国ワースト第5位の記録です。そのうち石岡警察署管内の死者は、26人にのぼり、県警察署27管内中第5位、さらに石岡管内のうち、八郷町内での死者8人で、なんとワースト第1位となっています。ほんの一瞬の間に貴い命を奪われたり、寝たきりや不自由な生活を余儀なくされたりする交通事故をどうしたら防げるか。みなさんとともに考えていきたいと思います。

町ではこれまで石岡警察署をはじめ、石岡地区交通安全協会、八郷支部、同地区女性ドライバ―友の会八郷支部など関係機関、団体と連携してさまざまな交通安全活動を進めてきました。しかし、運転者のマナーの問題などにより依然として交通事故は、増

## 平成5年交通人身事故発生状況

	年号	町内	管内	県内
発生件数	5年	191 <sup>件</sup>	1,232 <sup>件</sup>	20,678 <sup>件</sup>
	4年	155 <sup>件</sup>	1,215 <sup>件</sup>	19,122 <sup>件</sup>
	増減	+36 <sup>件</sup>	+17 <sup>件</sup>	+1,556 <sup>件</sup>
死者数	5年	8 <sup>人</sup>	26 <sup>人</sup>	494 <sup>人</sup>
	4年	7 <sup>人</sup>	35 <sup>人</sup>	481 <sup>人</sup>
	増減	+1 <sup>人</sup>	-9 <sup>人</sup>	+13 <sup>人</sup>
傷者数	5年	221 <sup>人</sup>	494 <sup>人</sup>	24,766 <sup>人</sup>
	4年	181 <sup>人</sup>	481 <sup>人</sup>	23,281 <sup>人</sup>
	増減	+40 <sup>人</sup>	+13 <sup>人</sup>	+1,485 <sup>人</sup>

加傾向にあります。

平成5年の石岡警察署管内（石岡市、八郷町、小川町、美野里町、千代田町、玉里村）での死者は、26人（前年対比9人減）となり、県内ワースト第5位を記録しました。さらに、町の死者は8人で、前年の死者を1人上回り石岡管内でワースト第1位になってしまいました。

### 町内死亡事故の内容

- 3月11日(木) 細谷の町道で軽四輪貨物車と普通乗用車が正面衝突、63歳の男性（八郷）が死亡。
- 4月4日(日) 上林の県道で普通乗用車が、横断しようとした歩行者の発見が遅れ衝突、56歳の男性（八郷）が死亡。
- 5月26日(水) 小屋の町道で原付車が普通貨物車と衝突、原付車運転の80歳の男性（八郷）が死亡。
- 7月11日(日) 小幡の町道で原付車が、自車を転倒させガードレールに衝突、20歳の男性（三和町）が即死。
- 11月9日(火) 下林の県道で軽四輪貨物車が見通しの悪い交差点で普通貨物車と衝突、軽四輪運転の75歳の男性（八郷）が即死。
- 11月9日(火) 上曾の県道で耕運機が普通乗用車と衝突、耕運機に同乗の75歳の男性（八郷）が即死。
- 11月29日(月) 片岡の町道で普通乗用車がカーブを曲がりきれず、石垣に衝突、21歳の男性（千代田町）が即死。
- 12月18日(土) 上曾の県道で普通乗用車がカーブを曲がりきれず立木に衝突し、川に転落、33歳の男性（つくば市）が即死。

8件の死亡事故が起きた時間帯は、夜間が4件、朝が2件、午後が2件となっています。また、石岡管内で起きた死亡事故26件のうち、半数の13件が夜間に発生しており、夜間での運転には十分注意が必要です。また、町内人身事故では、191件のうち20件が7時～8時の時間帯に起きており、出勤時が一番多くなっています。事故原因は前方不注意が44件で最も多く、次いで安全不確認の35件、ハンドルブレーキ操作ミスの19件、一時不停止の12件となっています。

4月は、学校へ入学したり、会社に入社したりして、生活環境が変わる時期、交通事故の発生も増加傾向にあります。正しい交通ルールと交通マナーを守り交通事故防止に努めましょう。



町内の死亡事故